

笑顔☆かがやく

芦屋市立山手小学校長 井岡 祥一

「感じること」を大切に！！

やっと朝晩が涼しくなり、過ごしやすい季節になってきました。本格的な秋の訪れを感じるようになりました。

秋は、1年の中でも過ごしやすい季節であり、昔から「〇〇の秋」と言われ、「〇〇」の中に「スポーツ」「読書」「食欲」「芸術」など様々な言葉を入れ、一人一人がこの季節を楽しんでいます。

さて、今回のタイトルに「感じること」を取り上げました。先ほど書きましたが、「スポーツ」「読書」「食欲」「芸術」などを楽しむ中に、「感じること」を大切にすると価値観や視野が広がったり、心が豊かになったりします。例えば、「スポーツをする・観る」中で、スポーツにかける情熱やテクニックの素晴らしさなどを感じることがあります。また、「読書」からは、登場人物の人柄、作者の願いや思いなどを感じることができます。他にあげた「食欲」「芸術」などからも様々な「感じること」があると思います。

ここまで書いていく中で気づかれた方もいるかも知れませんが、「感じること」＝「感性」だと思います。つまり、「感じること」を意識した日々の過ごし方をする中で「感性」が養われるようになるのではないのでしょうか。「感性」を養うことによって、「独創的な考え方ができる」「想像力にあふれる」「創造力が強い」「目に見えないもの（心の動きや感情の流れ）を感じ取れる」「素直な気持ちをもって行動できる」「五感をすべて使う癖が身につく」など豊かな感性が備わるのではないかと思います。「感じたこと」から「自分で考え」、そして「行動する」につなげる。さらに、山手小学校のキーワード「相手のことを考える」を心の在り方の中心に置き「自分で考え」「行動する」ことで、誰からも「素敵な人だな」と思ってもらえる人になれると信じます。

さて、10月は、4年生の宿泊学習、6年生の修学旅行と宿泊を伴う行事があります。全校行事としては、ふれあい人権参観があります。子どもたちには、それぞれの行事の中で、また、行事に向けた取り組みの中で、様々なことを「感じ」、相手のことを考えて「自ら考え」「判断し」「行動する」を実践し、そして、自分自身を誰からも「素敵な人だな」と思ってもらえる人へと高めていってほしいと願います。

私たち大人も感性豊かで、まず相手のことを考えることができる人へと自分自身を高め、成長し続ける子どもたちを支え、よい方向へ導いていきたいと思っています。よろしくお祈りします。

◆10月行事予定

家庭数

- 
- 1日 (火) 委員会、人権月間
1年遠足 (弁当)
 - 2日 (水) 3年芦屋川たんけん (給食)
 - 4日 (金) 4年歯科巡回保健指導、1年遠足予備日 (弁当)
自然学校報告会
 - 7日 (月) 修学旅行出発式
 - 8日 (火) 6年生13:30下校
 - 9日 (水) 6年修学旅行①、給食試食会①、3年芦屋川たんけん予備日 (給食)
 - 10日 (木) 6年修学旅行②、給食試食会②
 - 11日 (金) 6年生10:30登校
 - 15日 (火) 月曜時間割
 - 16日 (水) 不審者対応訓練
 - 18日 (金) 4年宿泊学習①、給食試食会③
 - 19日 (土) 4年宿泊学習②
 - 21日 (月) 4年代休、なかよし運動会 (1年)
 - 22日 (火) ペア活動 (3・5年)、クラブ、2年町たんけん (給食)
 - 23日 (水) ペア活動 (1・6年)、歯科検診2次 (全校生) 13:30~
 - 24日 (木) ペア活動 (2・4年)、
 - 25日 (金) 5年生以外13:30下校 (校内研修会のため)
 - 28日 (月) 児童集会、3年校区めぐり (給食) なかよし運動会予備日 (1年)
 - 29日 (火) 就学時健診13:30~、音楽会会場設営
 - 30日 (水) 脊柱検査2・3次 (5年対象児童のみ)
 - 31日 (木) ふれあい人権参観 (1~3時間目)

<11月の主な予定>

- 1日 (金) 全校生5校時終了後下校 (芦人権研修会のため)
- 7日 (木) 月曜時間割、全校生5校時終了後下校 (校内研修会のため)
- 22日 (金) こども音楽会
- 23日 (土) 音楽会 ※25日(月) 代休日
- 28日 (木) 1年生以外13:30下校 (校内研修会のため)

◆学校近隣の駐停車禁止のお願い

日頃からお車でのご来校はご遠慮いただいておりますが、学校付近の道路で、お迎えのため、児童の下校時刻頃の駐停車が見られ、周辺住民の方々にご迷惑をおかけしている場合があります。学校周辺は、駐停車禁止です。ご理解の上、ご協力よろしくお願いたします。

◆人権参観について

10月は人権月間です。31日にふれあい人権参観を実施し、授業を通して人権について保護者の方と一しょに考える機会とします。ご多用とは存じますが、ご参観くださいますようお願いいたします。